

利活用が可能となっており、適切な維持管理に努めてまいります。

下水道事業については、港町及び新道地区の汚水管渠新設工事を進めます。また、中央通にかかる雨水管渠の設計を行います。

「環境衛生」

地域の環境衛生向上のため、下水道区域外における合併処理浄化槽設置者への助成を継続してまいります。

産業廃棄物については、排出者の責任で処理することを徹底し、不法投棄については、引き続き監視体制を強化してまいります。

「環境美化」

薬師山の芝桜については、苗の入れ替えを行いながら維持管理に努め、あらゆる手法を試しながら、満開を目指す取り組みを行ってまいります。

町内に散見する空き家については、「空き家等除却補助金」の利用による解体・除却を進めてまいります。

「消防と救急」

消防署の消防力充実のため、本年は、大型水槽車更新整備を行うこととしております。

また、消防団の組織強化に向け

た団員の増員に取り組んでまいります。

「防災」

防災意識の向上を図るため、町内会と連携した防災訓練を実施するとともに、引き続き防災備蓄品の整備を進めてまいります。

また、デジタル化に伴う防災行政無線の更新を進めてまいります。更に、地域における自主防災組織の結成を支援してまいります。

「交通安全・防犯」

町民の皆さんが一丸となった運動により「交通死亡事故ゼロ」の記録は、本年1月に2千4百日を超え、現在も記録を更新しており、更に運動を継続してまいります。

夜間における歩行者等の安全を確保するため、防犯灯のLED化事業を引き続き推奨してまいります。

行財政・住民参加

「行政運営」

人事評価制度の効果的な活用や各種研修による能力開発、国が進める働き方改革などを推進し、時代の変化に対応した組織づくりを目指してまいります。

情報化社会が急速に進展する中、

行政情報に対する安全対策の実施が強く求められております。今後も引き続き各種電子情報基盤の整備を的確に行い、対策を確実に行ってまいります。

「財政運営」

自主財源である町税については、北海道新幹線の施設整備により固定資産税額が増収しております。昨年度から開始したコンビ二収納は、納税者の納税環境改善と収納率向上に役立っております。

歳出では、公共・公用施設、インフラ等の適正管理・長寿命化対策が急務となっており、中央公民館・ファミリースポーツセンターの長寿命化工事を実施しており、今後も個別施設計画に沿った、公共施設等の長寿命化に取り組んでまいります。

歳入については、過去の実績や地方財政対策をもとに充分見込める計数で積算しております。

「住民参加・協働」

町の重要施策や発展計画、大型プロジェクトの取り組みなどについては、公募委員の募集や住民からの意見公募などの取り組みを進めてまいります。

町政懇談会については、より意

見交換がしやすいよう、形式、形態の変更などを検討しつつ、広く住民の声を聴くことに努めてまいります。

「広域行政」

事務・事業の効率化や自治体間の相互協力を行う広域行政は、既に一部事務組合や広域連合、定住自立圏等に参加しております。

「青森県今別町」や、「東京都江戸川区」との交流事業、姉妹都市である「山形県鶴岡市」との絆や連帯を深める事業等の自治体間連携に継続して取り組んでまいります。

終わりに、活力と元気に満ち溢れ、生涯にわたり希望や生きがいを持ち続けられる『北の大地の福祉都市』『きこない』の実現を目指し、議会並びに住民の皆様のご協力のもと、ふるさと木古内の輝かしい未来の創造に全力を尽くし、誠心誠意取り組んでまいります。